

# 空調ダクトの設計講座

受講料: 28,600円(10%税込)

2日間 14時間 9:00~17:00  
学科14.0時間

【対象職種】  
技術・工事

【受講対象】  
空調システム基礎を  
修了された方



開催日は研修部  
ホームページを  
ご覧ください。



## 【到達目標】

空調・換気設備の設計及び施工管理・サービスに携わる方を対象に、ダクトに関する基礎知識を設計から作図までより実践的に修得。

## 担当講師からのメッセージ

高品質な空調を創造できる空調ダクトの設計法を修得できます。  
ダクトサイズやダンパー類の選定や計算通りに空気を流すノウハウを修得してください。

## 講習スケジュール (■は演習)

1日目	2日目
空調方式とダクトの関連 <ul style="list-style-type: none"> <li>・換気設備でのダクトの用途</li> <li>・パッケージ方式でのダクトの用途</li> <li>・セントラル方式でのダクトの用途</li> </ul>	ダクト設計 <ul style="list-style-type: none"> <li>・負荷計算による風量計算</li> <li>・ダクト設備の設計手順 空調熱負荷計算と送風量の算出 換気量の計算 吹出・吸込口の個数と配置 ダクトルートの決定 ダクトサイズの決定 圧力損失の計算 送付機の機種選定</li> </ul>
ダクト設計の基礎 <ul style="list-style-type: none"> <li>・換気設備の風量計算と機種選定</li> <li>・負荷計算結果に基づいた空調ダクトの風量算出</li> <li>・機種選定に必要なダクトの圧力損失計算</li> <li>・付帯設備の基礎知識 吹出・吸込口の種類と選定容量 ダンパー類の種類と用途 チャンバーボックス、キャンバス継ぎ手の目的</li> <li>・静圧-風量特性曲線の見方と機種選定手順</li> <li>・換気に関する関連法規</li> </ul>	ダクト設計演習 <p>用途 : 事務所、店舗の空調と換気ダクト 機種 : 全熱交換器、ビルトインタイプダクトタイプ、エアハン</p> 演習内容: 風量計算 吹出口の拡散半径と到達距離 ダクトルートの検討 ダクトサイズの検討
	修了テスト

## 研修内容

- ダクトの必要な空調方式
- ダクトの寸法決定
- ダクトの静圧について
- ファンの性能チェック
- ダクトの作図実習

